

## 充実した中学校生活にするために

入学式・始業式を終えて約一カ月が経ちました。1年生は、中学校生活のリズムが出来てきましたか。2・3年生は、クラスの雰囲気慣れてきましたか。特に3年生は、中学校生活最後ということで、卒業後の進路を意識しながら日々を過ごしているかと思います。

さて、とある進路に関する新聞記事に以下の内容が記載されていたので紹介します。

### ① 学校の授業を大切に

授業も一カ月が経ち、教科書の内容も進んでいます。学年が上がり、中には授業で学習した内容が難しくなったと感じている方もいるかと思います。そこで知ってもらいたいのが、埼玉県の高校入試（特に公立高校）では、1・2年生の成績も重視されるということです。入試問題は、中学校で学習した内容すべてが範囲になります。ということは1・2年生の範囲からも多く出題されます。授業で行った内容をよく理解し、家庭学習（自主学習）を活用して、予習・復習を行いましょう。



また、5教科（国語・社会・数学・理科・英語）に限らず、技能教科（音楽・美術・保健体育・技術家庭）も授業を大切にするのは同じです。先ほど述べた通り、入試では中学校の成績も重視されますので、全ての教科を集中して受けるようにしましょう。

### ② 先生や友達のを借りて自分を伸ばす

授業を受けていく中で、得意な教科と苦手な教科があるかと思います。苦手になる原因は、問題が解けなくなった、もしくは学習している内容がわからなくなったということがほとんどです。学校のよいところは、先生や友達にわからないことを質問できることです。わからないところが出たら、先生や友達に質問をして、早めに解決しましょう。

#### 進路通信『輝』について

今年度より吉岡中学校進路・キャリア担当になった山下紘樹（やましたひろき）です。進路通信では、3年生の入試情報が中心となりますが、1・2年生でキャリア教育に関する取り組みも紹介していきますので、1年間よろしくお願致します。

